

富山県循環器病対策推進計画の策定について

1 趣旨

「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」（循環器病対策基本法）が平成 30 年 12 月に成立、令和元年 12 月に施行された。

国は、同法第 9 条の規定に基づき、令和 2 年 10 月に「循環器病対策推進基本計画」を策定し、都道府県は、同法 11 条の規定により、国の計画を基本として、都道府県における循環器病対策の推進に関する計画を策定することが義務付けられた。

富山県においては、本県の実情に即した「富山県循環器病対策推進計画」（以下「県計画」という。）を策定し、本県における循環器病対策を総合的かつ計画的に推進する。

2 策定の方向性

現在、本県の循環器病に関する主な計画としては以下のものがある。

- ① 富山県医療計画（2018（平成 30）年度～2023（令和 5）年度）
 - ・ 医療法に基づく計画。5 疾病のうち、循環器病とされる「脳卒中」、「心筋梗塞等の心血管疾患」の医療体制について規定
 - ・ 今年度、中間見直しを予定
 - ② 富山県健康増進計画（第 2 次）（2013（平成 25）年度～2022（令和 4）年度（※））
 - ・ 健康増進法に基づく計画。国の「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）（第 2 次）を踏まえ策定
 - ・ 健康寿命の延伸を基本目標に、循環器疾患の発症予防と重症化予防について明記
- ※ 計画期間については、2023（令和 5）年度までに延長となる見込み

県計画策定においては、国の計画を基本とするとともに、上記計画等との整合性を図ったものとする。

3 県計画策定の体制及び今後のスケジュール

富山県循環器病対策推進協議会を設置し、それぞれのお立場からのご意見を伺いながら、令和 3 年度中に県計画を策定する。